

「2024年のスタートにあたり」

教頭 澤田 雅恵



新年明けましておめでとうございます。今年は、元日早々の大地震で、文字通り激動の幕開けとなってしまいました。南砺市内でも大きな被害が出ているところもあったようですが、本校はおかげさまで、樺の鉢も1つも割れることなく、始業式当日には無事、子供たちを迎えることができました。ただ、見えないところで不安を抱えていたり、心を痛めたりしている子供もいるかもしれませんし、余震の心配も残っていますので、心身共に安全第一で過ごせる学校となるよう努めたいと思います。

さて、今年の干支は甲辰（きのえたつ）。甲（きのえ）は始まりを表し、辰（たつ）は力強さや成功を表すようで、この一年は「成功につながるための努力が種子の内側でどんどん育っていくような年」と言われるそうです。戦争や災害等が後を絶たない世の中で、戦地や被災地の惨状を思うと「身長が伸びたな」「丁寧に書けるようになったな」「進んで仕事に取り組んでいるな」といった子供たちの小さな成長は奇跡のように感じられます。この小さな奇跡を見付けて認め、さらに可能性が広がっていくように育てていくことが教育に求められているのではないかと思います。



ちようこくりゆうくん

開校から3年目となり、「南砺つばき学舎らしさ」とは何かを考え続けています。子供たちがさらに輝ける学校生活となるように、若手教員のパワーとベテランのノウハウを生かして、今年度は微調整を積み重ねています。そんな中で、素直で優しいつばき学舎の子供たちの小さな奇跡が、昇り龍のごとく成長していく、そしてそれを見守る私たちもうれしい気持ちでいっぱいになる、そんな「甲辰」の1年になるように願っています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



2月の行事予定



1日（木）私立高校一般入試	14日（水）期末考査（9年）〈～16日〉
3日（土）学習参観 部活動説明会 スポーツ少年団説明会 学校評議員会	15日（木）アルミ缶回収
5日（月）振替休業日	16日（金）誕生会食 生活・総合「地域のよさを体験しよう」（1～6年）
7日（水）避難訓練（地震火災）	20日（火）保護者会（9年）
8日（木）自学の時間最終回	22日（木）部活動停止〈～28日〉 教育相談〈～3月1日〉
9日（金）読み聞かせ 新入学児童半日入学	27日（火）期末考査（7、8年）〈～29日〉
13日（火）県立高校推薦入試 集金振替日	



・第91回全国書画展覧会 画の部 特選
金賞
銀賞
銅賞



・第32回砺波地区中学生美術展 一般部門 平面 特選
 美術部部門 平面 入選
 平面 入選

★校内書初大会

金賞

- 1年
- 2年
- 4年
- 5年 (県大会出場)
- 9年 (県大会出場)

銀賞

- 1年
- 2年
- 3年
- 4年
- 5年
- 6年
- 7年
- 8年
- 9年

書初大会



1月9日(火)に、校内書初大会を行いました。冬休み中に練習した成果を発揮しようと、1・2年生はクレパス、3～9年生は毛筆で、一面一面丁寧に、集中して書いていました。



カルタ・百人一首大会



1月16日(火)に、1・2年生はカルタ大会、3～6年生は百人一首大会を行いました。子供たちは、2学期の終わりから練習を重ねてきました。冬休み中にもたくさん練習してきたことが、素早い動きからも分かり、白熱した戦いが繰り広げられました。真剣なまなざしで札を見つめ、札を取る「はい。」という元気な声が会場に響いていました。



「なりたい自分」(7年生)



7年生は、年始に新年の抱負を書きました。どの子供も「いろいろな判断材料を集めて、自分で決められるようになりたい」など、「なりたい自分」になるための具体的な方策まで考えていました。

始業式の開始前、会場の設営をしました。ある子供がテーブルを片付けている時に、ある子供は演台を運んだりマイクをセットしたりと周りを見て行動していました。給食の時間には誰よりも先に準備を始める姿もありました。このような姿から、思い描く姿に向かって頑張りたいという強い気持ちを感じました。

今までは先輩の背中を見て行動していました。これからは8年生と協力しながら活動する機会が増えます。新しく行動に移すには勇気が必要ですが、一步一步「なりたい自分」に向かって進んでほしいと思います。挑戦する子供たちを精一杯支援していきます。

